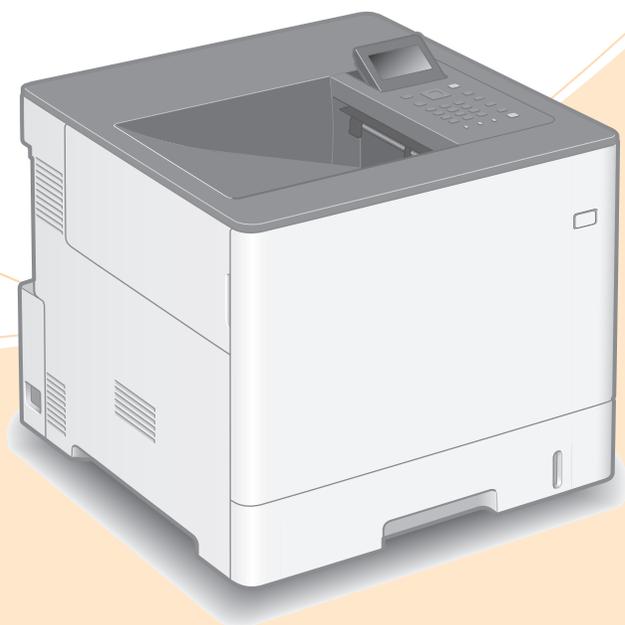


Canon

はじめにお読みください

Satera LBP 712Ci



プリンターを設置しよう

プリンターを箱から取り出し、パソコンに接続して印刷できる状態にするまでを説明します。

日常的にお使いになるときに

用紙の補給やトナーカートリッジの交換など、日常的に行う保守や点検方法を説明します。

操作パネルの機能	➔ 16
用紙をセットする	➔ 18
用紙がつまったときは	➔ 22
トナーカートリッジの交換	➔ 26
クリーニングする	➔ 27
付録	➔ 28

➔ 最初にお読みください

ご使用前に必ず本書をお読みください。安全にお使いいただくための注意事項は「ユーザーズガイド」に記載されていますので、あわせてお読みください。また、本書は将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

➔ Mac OSをお使いのお客様へ

Mac OS用ドライバーの対応状況はキヤノンホームページでご確認ください(3ページ)。



本機の全機能は、ユーザーズガイドで説明しています。
<https://oip.manual.canon/> でご覧
頂くことができます。



安全にお使いいただくために

本書では設置と電源についてのみ記載しています。必ずユーザーズガイド (HTMLマニュアル) で記載されている「安全にお使いいただくために」もお読みください。

▲ 警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

▲ 注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

■ 化学安全情報について

製品の安全データシート (SDS) は <https://canon.jp/ecology/> にて提供しております。

■ 設置について

▲ 警告

火災や感電の原因となる場所には設置しない

- 通気口をふさぐ恐れのある場所 (壁の近く、ベッド、ソファ、毛足の長いじゅうたんのなど)
- 湿気やホコリの多い場所
- 屋外や直射日光の当たる場所
- 高温になる場所
- 火気のある場所
- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近く

その他の警告

- 本機の接続部には、定められたもの以外は接続しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- アクセサリーなどの金属や、液体の入った容器を本機の上に置かないでください。異物が内部の電気部品などに接触すると、火災や感電の原因になることがあります。
- 万一、本機の内部に異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店、またはキヤノンお客様相談センターもしくは担当サービスにご連絡ください。

▲ 注意

次のような場所には設置しない

落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。

- 不安定な場所
- 振動のある場所

その他の注意

- 本機を持ち運ぶときは、マニュアルの指示に従って正しく持ってください。誤った持ち方をすると、落とすなどして、けがの原因になることがあります。
- 本機を設置する場合は、床面や壁との間などに手を挟まないように、ゆっくりと慎重に行ってください。手などを挟むと、けがの原因になることがあります。

風通しの悪い場所には設置しない

本機の使用中は、オゾンなどが発生しますが、その量は人体に影響を及ぼさない程度です。ただし、換気の悪い場所で長時間使用する場合は、大量に印刷する場合には、快適な作業環境を保つため、部屋の換気をするようにしてください。また、本機からの排気が人体に直接当たる場所には設置しないでください。

■ 電源について

▲ 警告

- 仕様外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 付属の電源コードを用いて本機を確実にアース端子付きコンセントに接続してください。
- 付属の電源コード以外は使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 付属の電源コードは本機専用です。他の機器に使用しないでください。
- 電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げる、などの行為はしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
- タコ足配線をしたたり、延長コードを使用したりしないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 電源コードを束ねたり、結んだりしないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込んでください。電源プラグがしっかり差し込まれていないと、火災や感電の原因になることがあります。
- 雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災、感電、故障の原因になることがあります。

アース線を接続してください

- コンセントのアース端子に、アース線を接続してください。アース線を接続していないと、万一漏電した場合に感電の恐れがあります。コンセントにアース端子がない場合は、接地工事 (D種) が行われているアース端子に接続してください。
- アース線を接続する場合は、必ず電源プラグをコンセントに接続する前に行ってください。また、アース線を取り外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

次の場所にはアース線を絶対に接続しない

- 水道管: 配管の一部がプラスチックの場合、アースの役目を果たしません。ただし、水道局がアース対象物として許可した水道管には接続できます。
- ガス管: ガス爆発や火災の原因になることがあります。
- 電話線のアースや避雷針: 落雷のときに大きな電流が流れ、火災や感電の原因になることがあります。

▲ 注意

非常時にすぐ電源プラグが抜けるように、本機をコンセントの近くに設置し、電源プラグの周囲に物を置かないでください。

■ 取り扱いについて

▲ 注意

レーザー光について

この製品はIEC60825-1:2014およびEN60825-1:2014においてクラス1レーザー製品であることを確認しています。レーザー光は、人体に有害となる恐れがあります。そのため本機では、レーザー光はカバーや外装で遮蔽されており、お客様が通常の操作をする場合にはレーザー光が漏れる心配はまったくありません。安全のために以下の注意事項を必ずお守りください。

- このマニュアルで指示された以外のカバーは、絶対に開けないでください。
- マニュアルで規定された、制御、調整および操作手順以外のご利用は、危険な放射線の露出を引き起こす可能性があります。万一、レーザー光が漏れて目に入った場合、目に障害が起こる原因になることがあります。

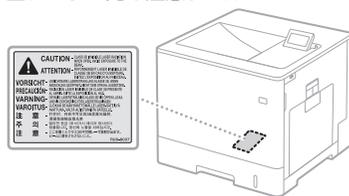
■ 安全規格関連の注意事項マーク

- ⓘ 電源スイッチオン (入り)
- ⓪ 電源スイッチオフ (切り)
- ⏻ スタンバイ (待機状態)
- ⓘ フッシュプッシュスイッチ ■ "ON" ■ "OFF"
- Ⓛ 保護接地端子
- ⚠ 内部に危険電圧有。カバーを外さないこと。
- ⚠ 注意: 高温、触れないよう注意してください
- Ⓜ クラスII機器
- Ⓜ 可動部有: 可動部に触れないよう注意してください

MEMO

お使いの機種によっては表記されていないマークもあります。
v1511_00_ja-ip

■ レーザー光の注意ラベル



■ 消耗品について

▲ 警告

トナーカートリッジなどを火中に投げないでください。また、トナーカートリッジや用紙は火気のある場所に保管しないでください。引火して、火災やけがの原因になることがあります。

■ おことわり

本体製品名称について

この製品は、販売されている地域の安全規制に従って、以下の () 内の名称で登録されていることがあります。
Satera LBP712Ci (F169200)

電波障害規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

なお、通信ケーブルはシールド付をご使用ください。

商標について

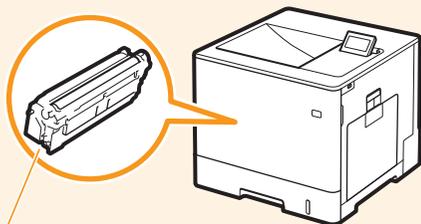
Macは、Apple Inc.の商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、Internet Explorer、ExcelおよびPowerPointは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他、本マニュアル中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

V_190710

入っているものを確認しよう

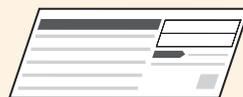
足りない! 壊れている!
👉 お買い求めの販売店へ

○ 本体

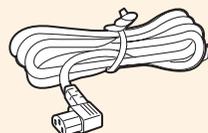


スタータートナーカートリッジが付いています

○ 保証登録のお願い



○ 電源コード



○ ユーザーソフトウェア DVD-ROM



○ はじめにお読みください
設置時の設定やソフトウェアのインストール
手順を説明しています。



プリンターを設置しよう

ユーザーソフトウェア DVD-ROMに入っているものは?



プリンタードライバーインストールガイド (HTML形式)

DVD-ROMに入っているプリンタードライバーやソフトウェアなどのインストール
手順を説明しています。

そのほかプリンタードライバー各種ソフトウェアが入っています。

※ソフトウェアのOSごとの対応状況は、「プリンタードライバーインストールガイド」をご確認ください。

USBケーブルは付属していません

USBケーブルは、右のマークがあるケーブルをご使用ください。



Mac OSをお使いのお客様へ

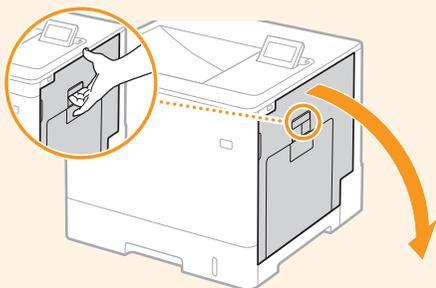
Mac OS用のドライバーは、ご購入の時期によっては付属されていない場合があります。最新ドライバーがキヤノンホームページに順次掲載されますのでダウンロードしてお使いください。その際、OSの対応状況についても最新情報をご確認ください。なお、ドライバーのインストール手順や操作方法については、「Canon LIPSIXプリンタドライバガイド」をご覧ください。

※ 商品別OS対応状況は<http://canon.jp/support>を、最新ドライバーのダウンロードについては<http://canon.jp/download>をそれぞれご覧ください。

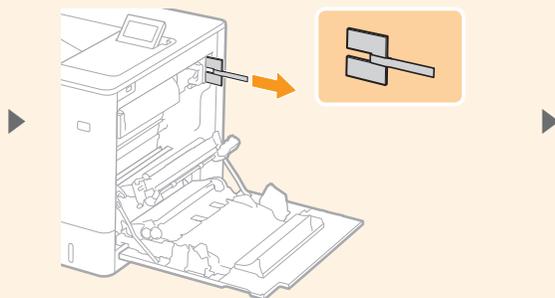
梱包材を取り外して用紙をセットしよう

設置後は、テープ（オレンジ色）などの梱包材と保護材をすべて取り外します。梱包材や保護部材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加・削除されることがあります。

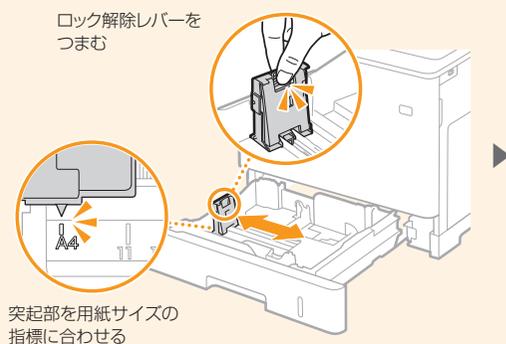
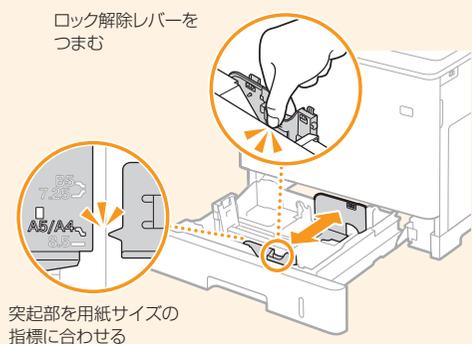
右カバーを開ける



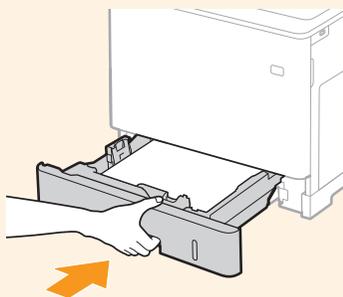
右カバー内の梱包材を取り外す



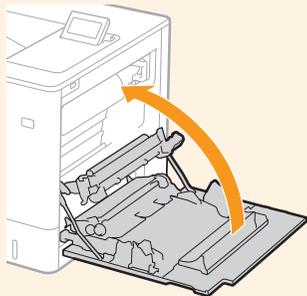
用紙ガイドを合わせる



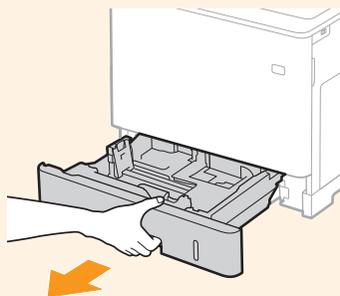
給紙カセットを本体にセットする



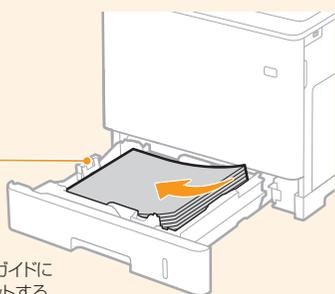
右カバーを閉じる



給紙カセットを止まるまで引き出す



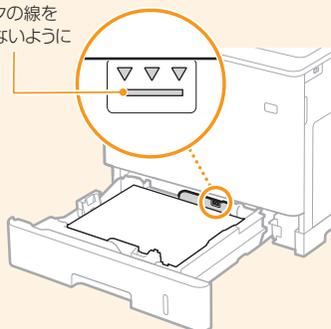
給紙カセットに用紙を入れる



左端の用紙ガイドに
合わせてセットする

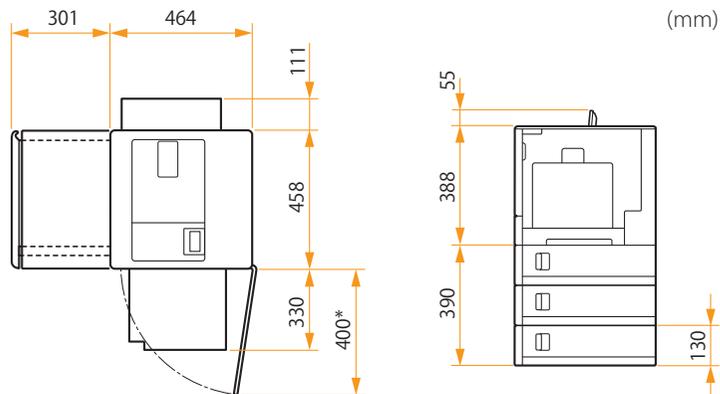
用紙の量を確認する

マークの線を
超えないように



■ このような場所に設置しよう

以下の寸法を参考にして、設置スペースを確保してください



* ペーパーフィーダー装着時
本体の周囲は100 mm以上のスペース
をあげてください。

ペーパーフィーダーを設置しよう(オプション)



梱包材について

オレンジ色のテープがペーパーフィーダーに貼られているときは、すべて取り外してください。

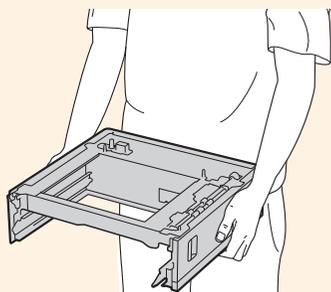
梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

ペーパーフィーダーをあとから設置するとき

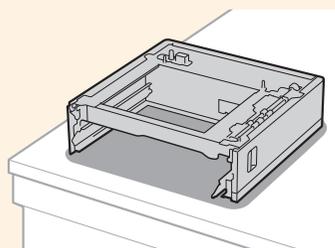
プリンターをすでに使用している場合は、ペーパーフィーダーを箱から取り出す前に、次の操作を行ってください。

- ① コンピューターの電源を切る
- ② プリンターの電源を切る
- ③ プリンターに接続されているLANケーブルまたはUSBケーブルを取り外す
- ④ 電源コードを抜く(電源プラグを抜く→アース線を取り外す)

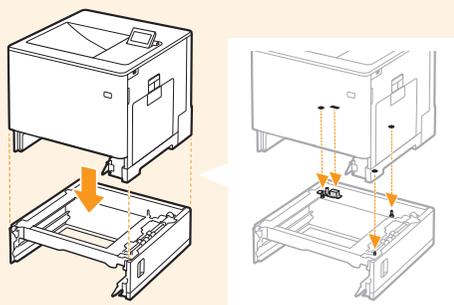
ペーパーフィーダーを
設置場所に運ぶ



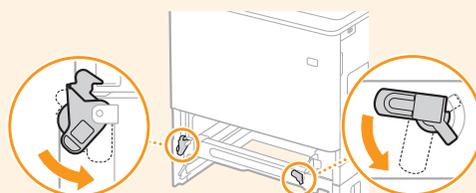
ペーパーフィーダーを
設置場所に置く



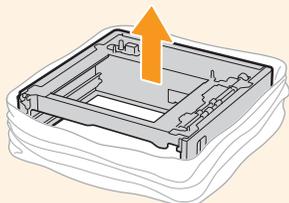
本機をペーパーフィーダーに載せる



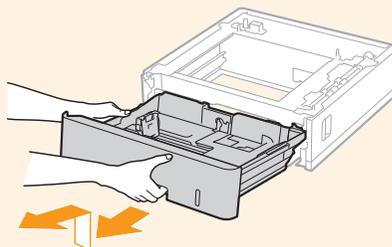
ロックをかける



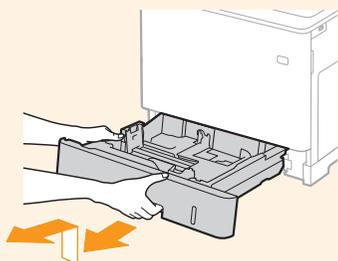
ペーパーフィーダーの
梱包を取り外す



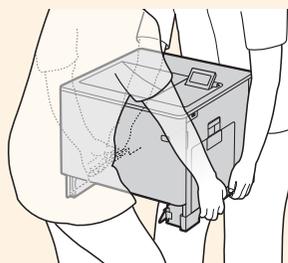
ペーパーフィーダーの
給紙カセットを引き出す



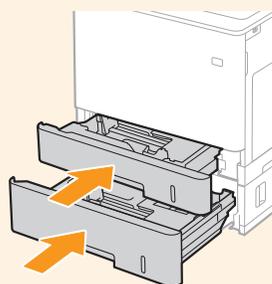
本機の給紙カセットを引き出す



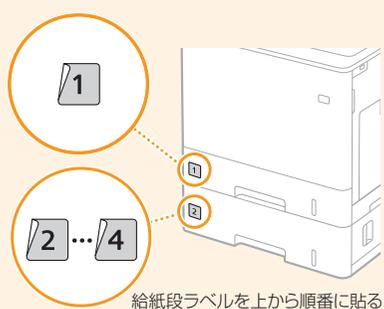
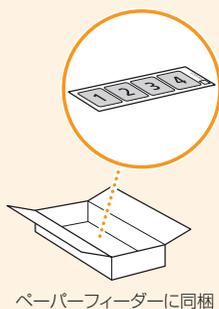
本機を設置場所に運ぶ



給紙カセットをセットする



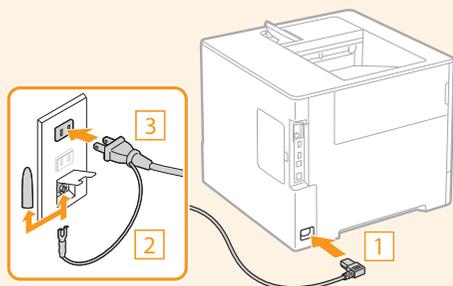
給紙カセットにラベルを貼る



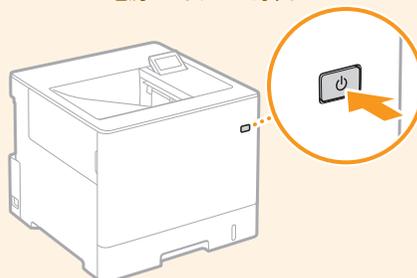
プリンターを設置しよう

初期設定をしよう

電源コードを接続する



電源スイッチを押す



不正アクセスの保護対策をする

リモートUIを使用する場合
第三者からの不正アクセスを防止するために、
リモートUIの暗証番号の設定を推奨します。

OK



設定しますか？
いいえ
はい

<はい>
または
<いいえ>
を選択

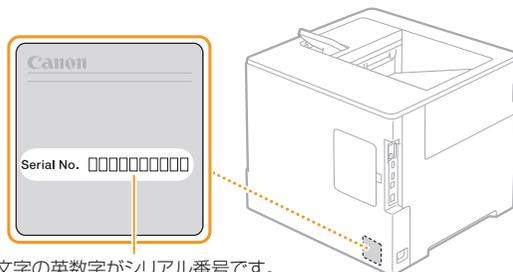
OK



- 暗証番号をあとで設定する場合は<いいえ>を選択します。
- ➡ ユーザーズガイド「リモートUIの暗証番号を設定する」

シリアル番号について

お問い合わせの際にはシリアル番号が必要です。シリアル番号は、本体左側面のラベルに記載されています。



10文字の英数字がシリアル番号です。

USB接続の環境を設定する

OK

USB経由でPCと接続する場合の設定を行います。USB接続するPCの環境(使用OS)を選択してください。OKキーを押



設定変更は次回主電源オン時に有効になります。OKキーを押してこの画面を閉じてください。

OK



USB接続するPCのOS

Mac OS

Windows

その他

OK



- [▲] [▼]で上下にカーソルを移動。

OK



設定が終了しました。取扱説明書を参照して、引き続きプリンタの設置を行ってください。

- 初期設定はこれで終わりです。

リモートUIアクセス暗証番号

*****■

(確定: OKキー)

テンキーで
暗証番号を
入力

- 暗証番号の入力は確認のために2回行います。同じ番号を入力してください。

パソコンとの接続方法を決めよう

通信環境やお使いの機器に合わせてどちらかを選んでください。



有線LANで接続する ※パソコンは、有線LANまたは無線LANでルーターに接続してください。

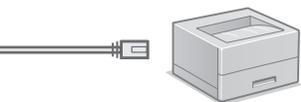
有線LANルーターを介して、本機とパソコンを接続します。
LANケーブルを使って、本機を有線LANルーターに接続してください。



USBで接続する

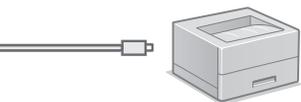
USBケーブルを使って本機とパソコンを接続します。





有線LANで接続する

➡ 次のページへ
進む



USBで接続する

➡ 14ページへ
進む

LIPS LXとLIPS4プリンタードライバー
の違い

LIPS LX

従来よりも高速で安定した印刷ができるほか、少ないメモリーでの動作を実現します。通常はこちらのインストールをおすすめします。

LIPS4

プリンタードライバー上でのフォームオーバーレイ機能やTrueTypeフォントの置き換え機能などを使用したい場合はこちらをインストールしてください。

プリンターを
設置しよう

有線LANで接続しよう

1 まず確認してください

ルーターやLANケーブルは付属していませんので、別途ご用意ください。

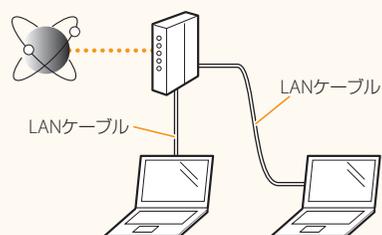
① LANケーブルによって、パソコンと有線LANルーターは正しくつながっているか？

詳しくはそれぞれの機器に付属している取扱説明書をご覧くださいか、またはメーカーにお問い合わせください。

② パソコン側のネットワーク設定は完了しているか？

設定が正しく完了していないと、以降の手順を行っても有線LANのネットワークでご使用になることができません。

インターネット 有線LANルーター

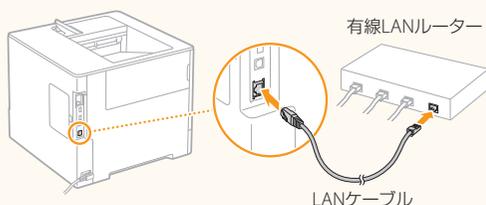


ご注意

- セキュリティーで保護されていないネットワーク環境に接続すると、お客様の個人情報などが第三者に漏えいする危険があります。十分にご注意ください。
- オフィスでLAN接続する場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

2 LANケーブルを接続する

LANケーブルで本機と有線LANルーターを接続します。接続後にIPアドレスを自動で割り当てるための設定を行います。



IPv4アドレスを自動で設定する

1. [セットアップ] キーを押す
2. <ネットワーク>を選び [OK] キーを押す
3. <TCP/IP設定>▶<IPv4設定>▶<IPモード>を選ぶ
4. <自動>を選び [OK] キーを押す
5. <プロトコル選択>を選び [OK] キーを押す
6. <DHCP>を選び [OK] キーを押す
7. <ON>を選び [OK] キーを押す
8. [戻る] キーを押す
9. <Auto IP>を選び [OK] キーを押す
10. <ON>を選び [OK] キーを押す

3 ドライバーをインストールする

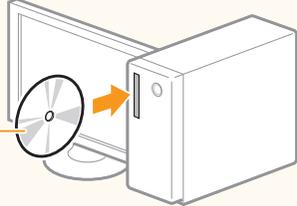
プリンタードライバーをインストールします。インストールについての詳細は、「プリンタードライバーインストールガイド」を参照してください。

ご注意

ネットワーク環境がIPv6の場合は、この手順でソフトウェアをインストールすることはできません。プリンタードライバーインストールガイドの「WSDポートを使用してインストールする」をご覧ください。

Windows

1



ユーザーソフトウェア DVD-ROM*

▼

2



Click!

使用状況調査プログラムへのご協力をお願いします。
詳細は画面の説明をご覧ください。

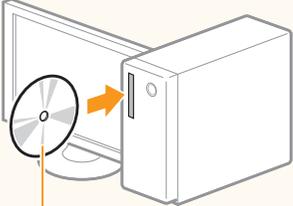
画面が正しく表示されないとき

ユーザーソフトウェア DVD-ROMを入れなおすか、Windowsで「D:¥MInst.exe**」を検索する。

* ドライバーは、キヤノンホームページからダウンロードすることもできます。Mac OS用ドライバーの対応状況はキヤノンホームページでご確認ください。
** DVD-ROMドライブ名は「D:」として説明。

Mac

1



ユーザーソフトウェア DVD-ROM*を入れ、
画面上のDVD-ROMアイコンをダブルクリック

▼

2



ダブルクリック

プリンターを設置しよう

これで有線LANによるパソコン接続は終了です!

USBで接続しよう

1 ドライバーをインストールする

プリンタードライバーをインストールします。インストールについての詳細は、「プリンタードライバーインストールガイド」を参照してください。

まだUSBケーブルは接続しないでください

万一、USBケーブルを接続してしまったら

パソコンからUSBケーブルを抜き、手順①/①からやりなおす。

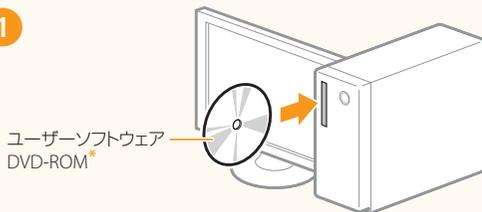
・Windows Vistaの場合、右のようなダイアログボックスが表示されたら、パソコンからUSBケーブルを抜き、キャンセルをクリックして手順①からやりなおす。

* USBケーブルを抜いてダイアログボックスが閉じた場合は手順①からやりなおす。



Windows

1



2



- 画面の指示に従ってUSBケーブルを接続する
➡ 「USBケーブルを接続する」(15ページ)

使用状況調査プログラムへのご協力をお願いします。
詳細は画面の説明をご覧ください。

画面が正しく表示されないとき

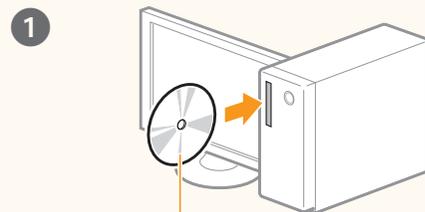
DVD-ROMを入れなおすか、Windowsで「D:\%Inst.exe**」を検索する。

* ドライバーは、キヤノンホームページからダウンロードすることもできます。Mac OS用ドライバーの対応状況はキヤノンホームページでご確認ください。

** DVD-ROMドライブ名は「D:」として説明。

Mac

1



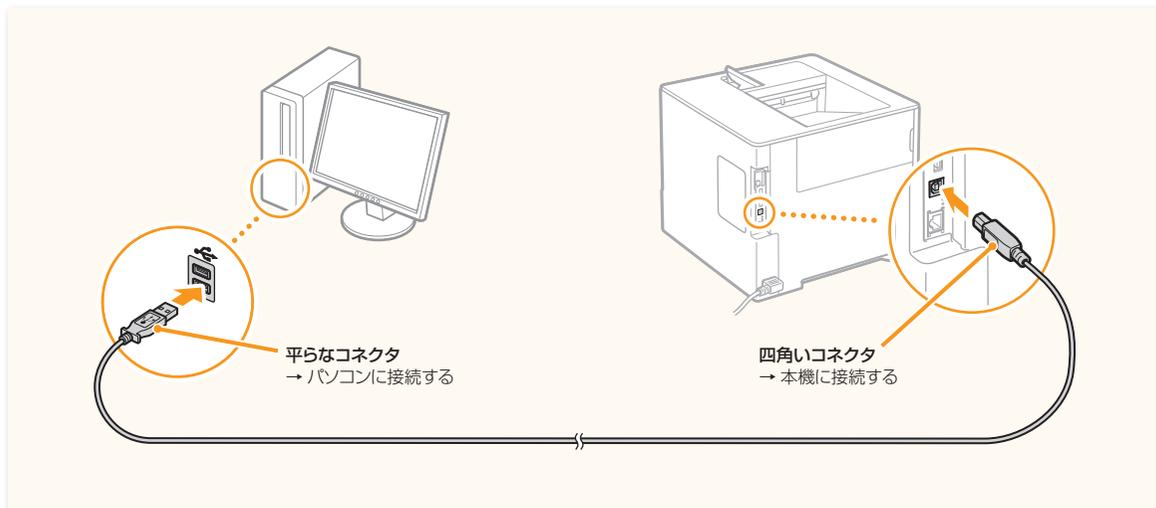
ユーザーソフトウェア DVD-ROM*を入れ、
画面上のDVD-ROMアイコンをダブルクリック

2



- プリンタードライバーなどのソフトウェアをインストールしたら、USBケーブルを接続する。

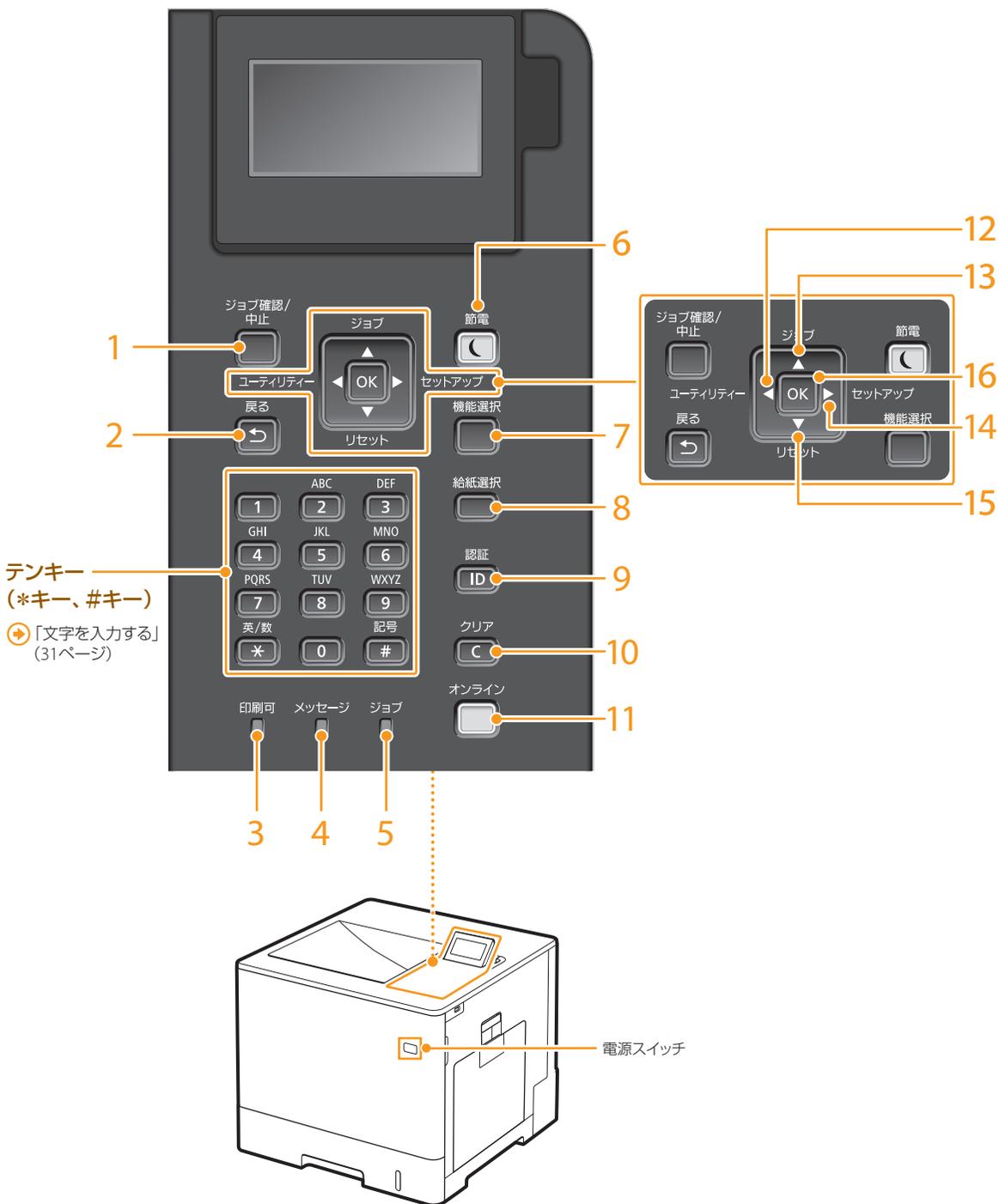
2 USBケーブルを接続する



これでUSBによるパソコン接続は終了です!

操作パネルの機能

プリンター本体の操作パネルの機能について説明します。



1. [ジョブ確認/中止] キー

[ジョブ] ランプが点灯／点滅しているときに押すと、印刷中や印刷待ちのデータが一覧表示されます。

2. [戻る] キー

現在表示されている画面から1つ前の画面に戻ります。

3. [印刷可] ランプ

印刷可能な状態のときに点灯し、準備中のときには点滅します。

4. [メッセージ] ランプ

トラブルが発生して印刷できないときに点灯します。オフラインでスリープモードに入ったときにも点灯します。

5. [ジョブ] ランプ

印刷データを受信しているときや、本体内部のメモリーに印刷データが残っているときに点灯します。印刷データを処理しているときは点滅します。

6. [節電] キー

スリープモード（節電状態）にします。スリープモード中にキーを押すと、スリープモードが解除されます。

7. [機能選択] キー

このキーを押すと、使う機能が切り替わります。

8. [給紙選択] キー

給紙部の選択や、用紙サイズの設定を行います。

9. [認証] キー

MEAP機能を使用するためのログインおよびログアウト操作で使います。

10. [クリア] キー

入力した文字や数字を取り消します。

11. [オンライン] キー

オンライン（印刷を受け付ける状態）とオフライン（印刷を受け付けない状態）を切り替えます。オンラインのときはキーが緑色に点灯し、オフラインのときは消灯します。

12. [ユーティリティ] キー／[◀] キー

[ユーティリティ] キー：ユーティリティメニューを表示します。総印刷ページ数やシステム情報を確認することができます。

[◀] キー：前の画面に戻したり、カーソルを左に移動するときに使います。

13. [ジョブ] キー／[▲] キー

[ジョブ] キー：ジョブメニューを表示します。印刷履歴などを確認することができます。

[▲] キー：1つ上の項目を選択したり、値を増加させるときに使います。

14. [セットアップ] キー／[▶] キー

[セットアップ] キー：セットアップメニューを表示します。本機の各種設定をすることができます。

[▶] キー：次の画面に進めたり、カーソルを右に移動するときに使います。

15. [リセット] キー／[▼] キー

[リセット] キー：リセットメニューを表示します。メモリー内のデータを消去する、電源を切る、などの操作ができます。

[▼] キー：1つ下の項目を選択したり、値を減少するときに使います。

16. [OK] キー

選択／設定した内容を確定します。

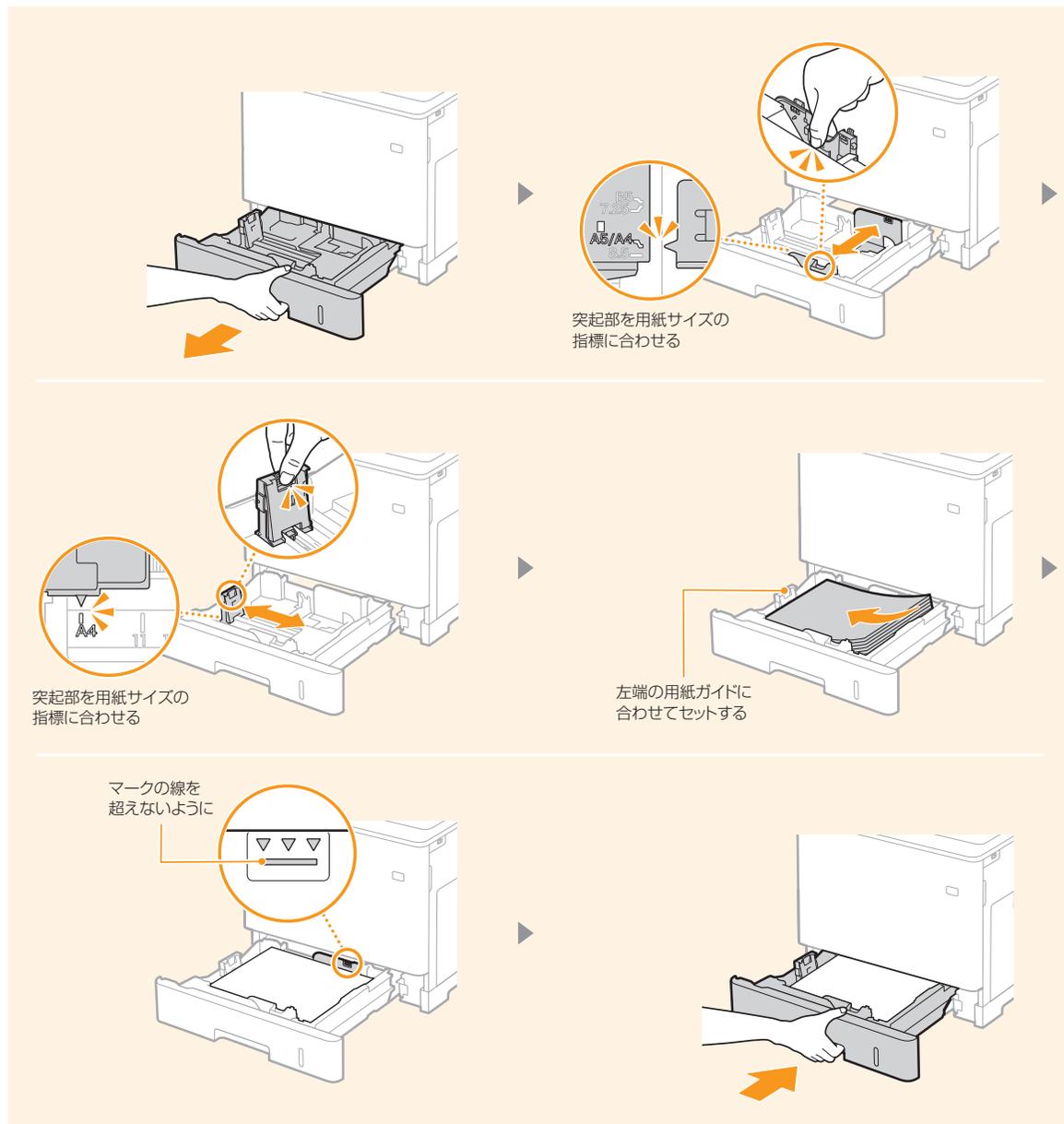
用紙をセットする

普段よく使う用紙は、給紙カセットまたはオプションのペーパーフィーダーにセットしてください。一時的に使う用紙は手差しトレイにセットしてください。

給紙カセットにセットする

セットできる用紙と置きかたについては、ユーザーズガイドをご覧ください。

➡ ユーザーズガイド「給紙カセットにセットする」



ペーパーフィーダーも、同じ方法でセットしてください。

セットした用紙の設定をする

給紙カセットやペーパーフィーダーにセットした用紙のサイズと種類を設定します。



カセットの表示

カセット1：本機の給紙カセット。
カセット2～4：オプションのペーパーフィーダー。
装着しているときに表示されます。

用紙種類の自動検知について

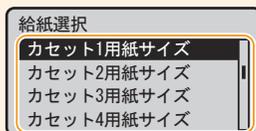
本機には用紙種類を自動的に判別する機能があります。この機能を使用すると、普通紙や厚紙をセットしたときは用紙種類の変更は不要になります。

➔ ユーザーズガイド「自動用紙種類検知」

[給紙選択] キーを押す



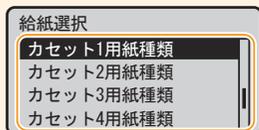
<カセット1～4用紙サイズ>
を選択する



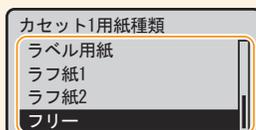
用紙のサイズを選択する



<カセット1～4用紙種類>
を選択する



用紙の種類を選択する



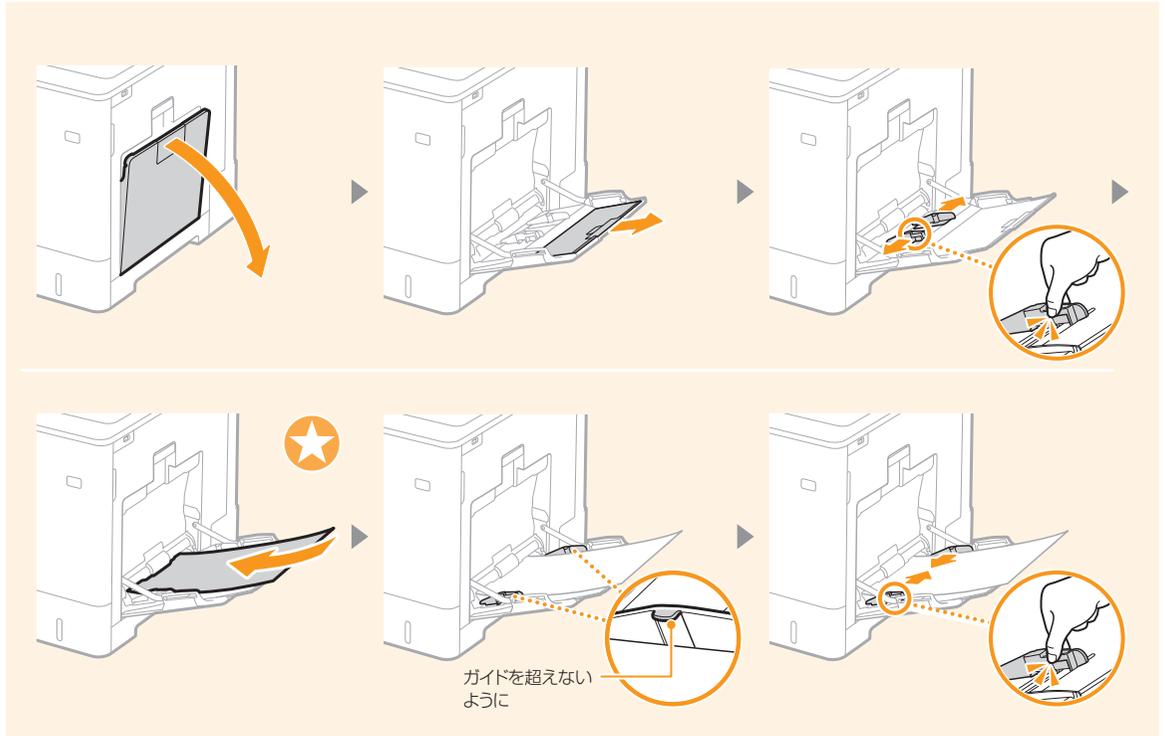
- を押して、用紙設定を完了します。

用紙をセットする

手差しトレイにセットする

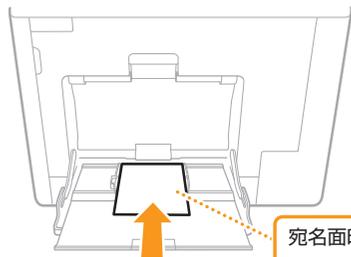
セットできる用紙と置きかたについては、ユーザーズガイドをご覧ください。

👉 ユーザーズガイド「手差しトレイにセットする」



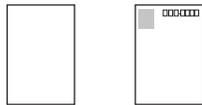
★ 封筒・はがきのセット方向

印刷したい面を下にしてセットしてください。



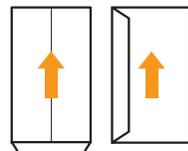
例) はがき (宛名面)

宛名面印刷時 通信面印刷時



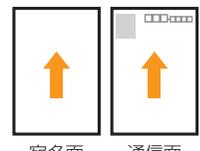
<印刷面を下にしてセット>

封筒



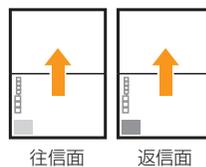
長形3号 洋形長3号*

はがき



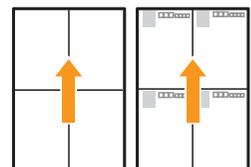
宛名面 通信面

往復はがき



往信面 返信面

4面はがき



宛名面 通信面

* ISO-C5、Monarch、No.10、DLも同じ方向でセットすることができます。

手差しトレイにセットした用紙の設定をする

手差しトレイにセットした用紙に合わせて、サイズと種類を設定します。



用紙種類の自動検知について

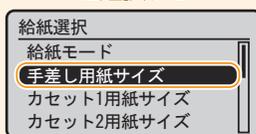
本機には用紙種類を自動的に判別する機能があります。この機能を使用すると、普通紙や厚紙をセットしたときは用紙種類の変更は不要になります。

- ☉ ユーザーズガイド「自動用紙種類検知」

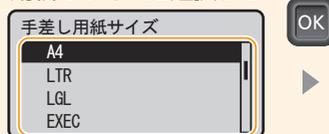
[給紙選択] キーを押す



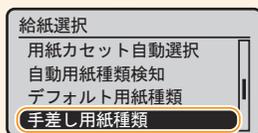
<手差し用紙サイズ>
を選択する



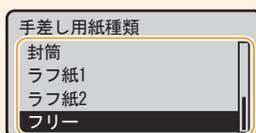
用紙のサイズを選択する



<手差し用紙種類>
を選択する



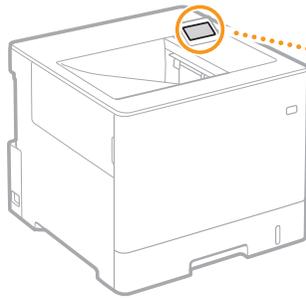
用紙の種類を選択する



- を押して、用紙設定を完了します。

用紙が詰まったときは

紙が詰まると、画面に<用紙が詰まりました。>と表示され、[▶]を押すと簡易的な対処方法が表示されます。

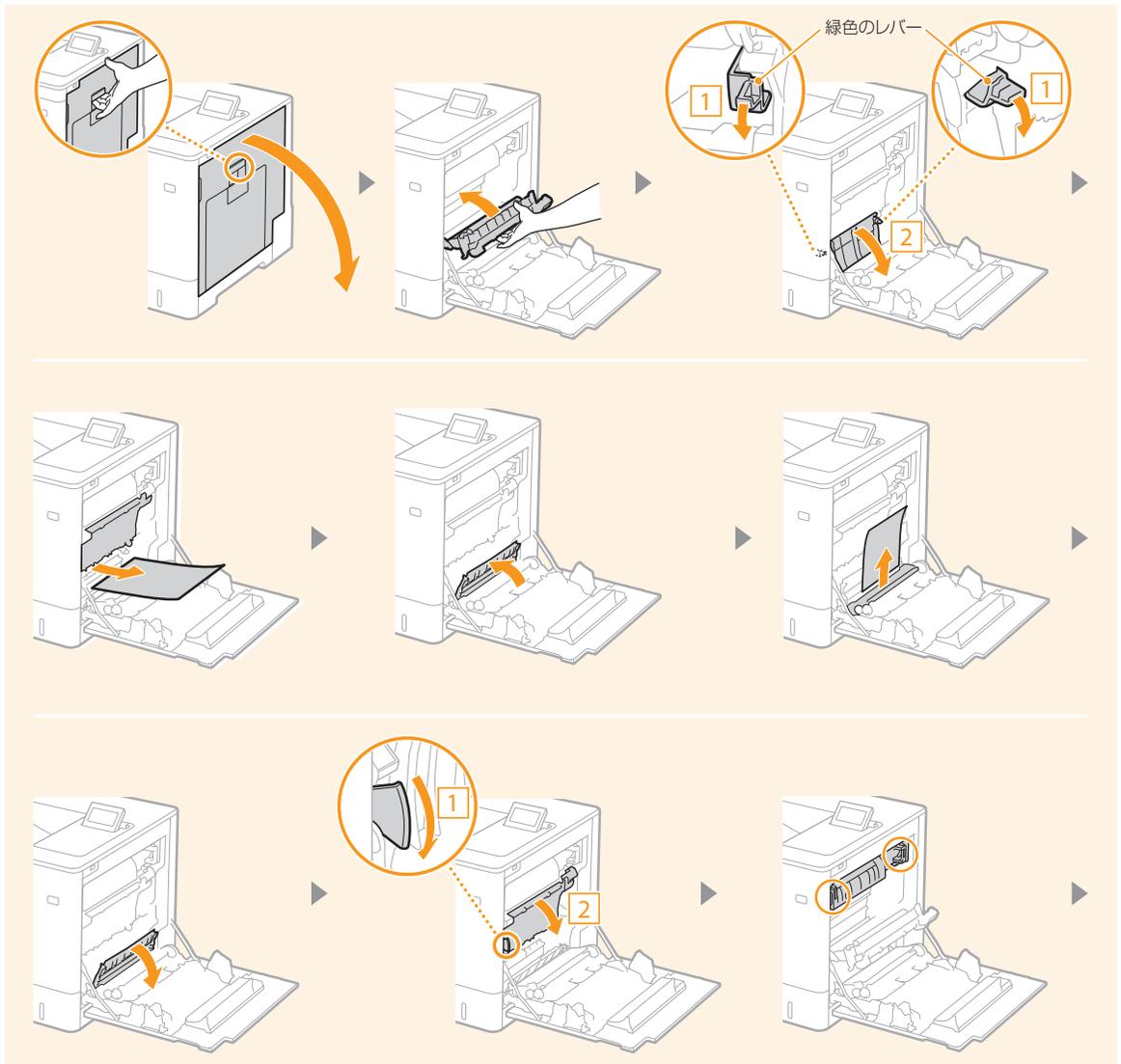


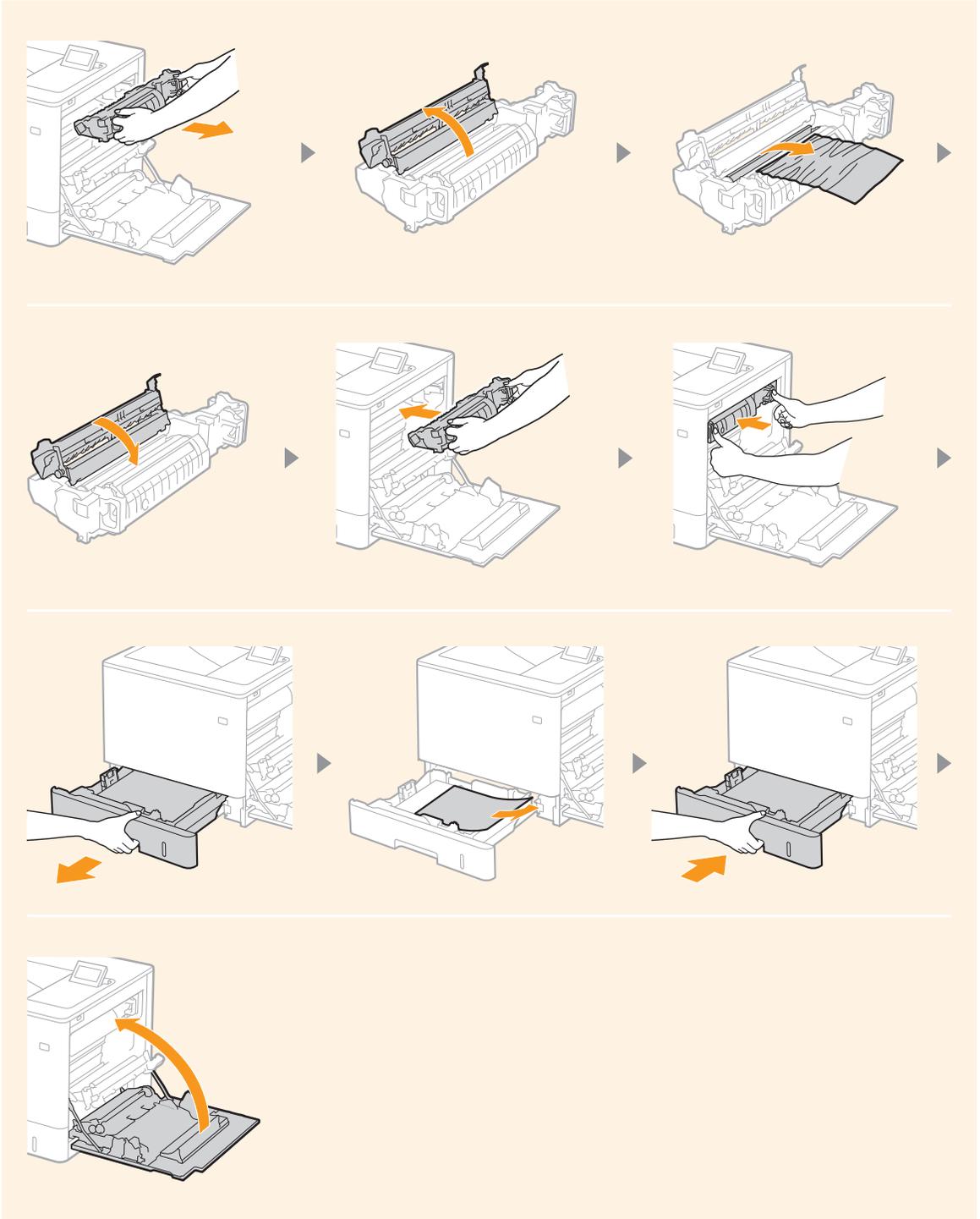
用紙が詰まりました。
右キーで次の手順を
表示します。



画面を見ても対処方法がわからないときは、以下を確認し、詰まった紙を取り除いてください。

右カバーの内部、定着器の内部、給紙カセットに用紙が詰まった場合

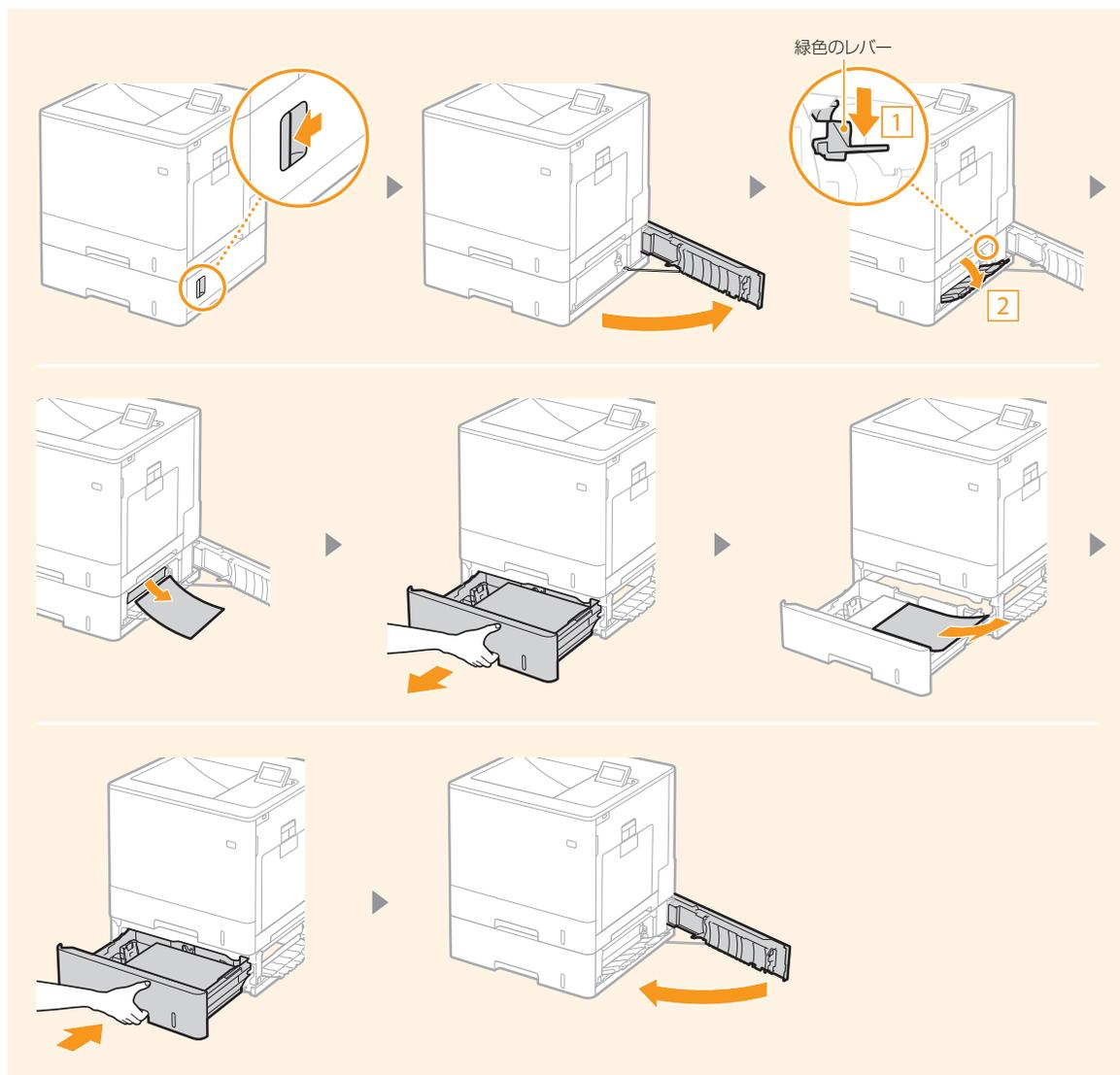




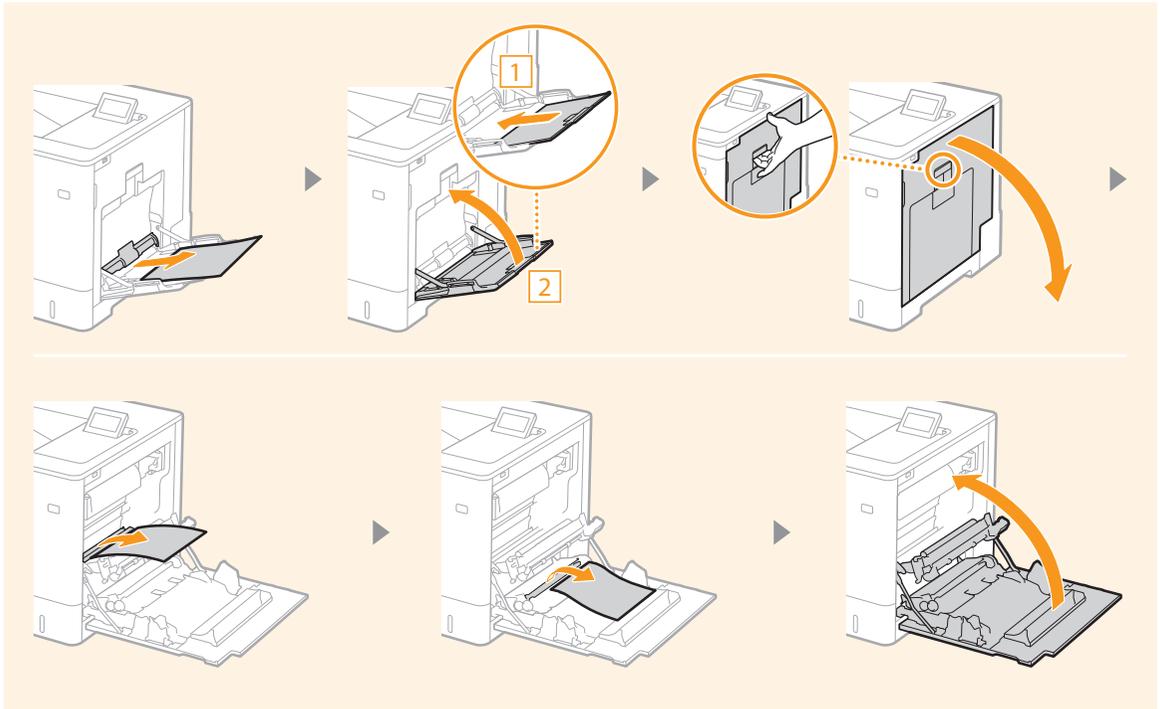
オプションのペーパーフィーダーを装着している場合は、次ページへ進んでください。

用紙が詰まったときは

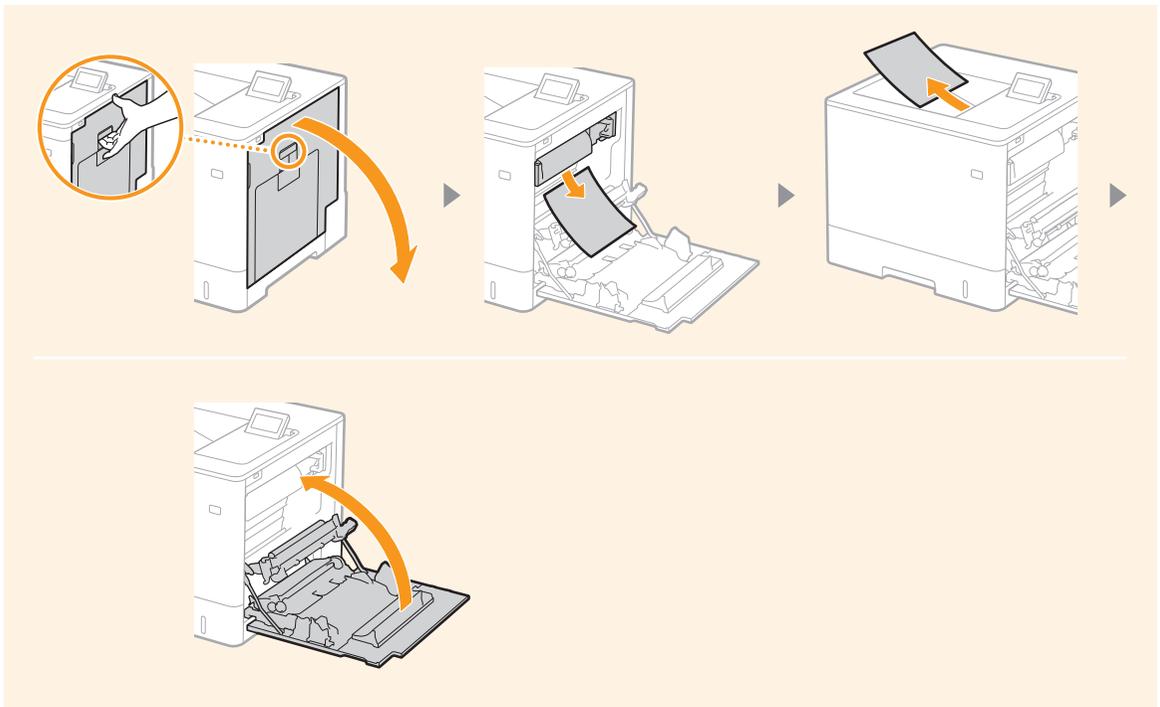
オプションのペーパーフィーダーを装着している場合



手差しトレイに用紙が詰まった場合



排紙トレイに用紙が詰まった場合



トナーカートリッジを交換するときは

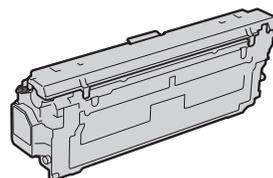
交換用トナーカートリッジは以下のいずれかをお求めください。

キヤノン純正カートリッジ

Canon Cartridge 040 Yellow/Magenta/Cyan/Black
(キヤノントナーカートリッジ 040 イエロー/マゼンタ/シアン/ブラック)

Canon Cartridge 040 H Yellow/Magenta/Cyan/Black
(キヤノントナーカートリッジ 040 H イエロー/マゼンタ/シアン/ブラック)

最適な印刷品位のため、交換用トナーカートリッジは、キヤノン純正トナーカートリッジのご使用をおすすめします。

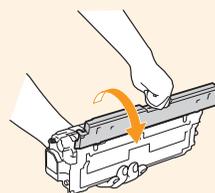
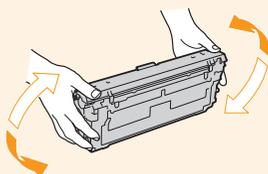
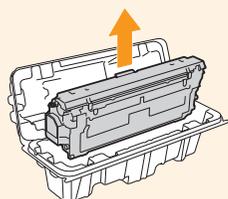
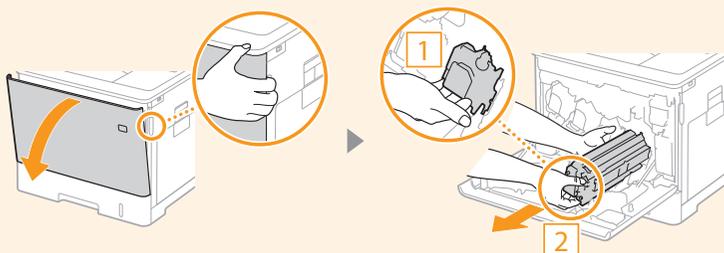


カートリッジを交換する

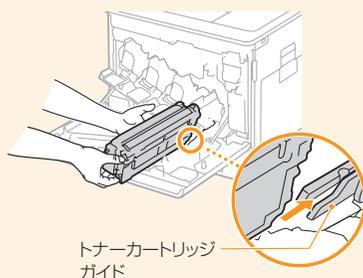
次の手順で古いカートリッジを取り外し、新しいカートリッジと交換してください。



交換用トナーカートリッジを購入するときは、本機をお買い上げの販売店またはお近くのキヤノン販売店にてお買い求めください。

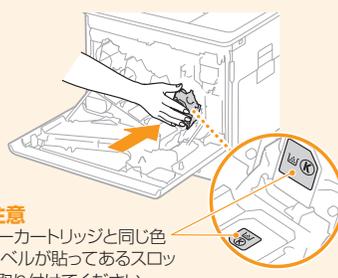


カートリッジをトナーカートリッジ
ガイドに合わせる

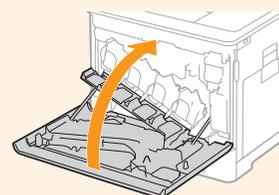


トナーカートリッジ
ガイド

奥に当たるまで確実に押し込む



ご注意
トナーカートリッジと同じ色
のラベルが貼ってあるスロット
に取り付けてください。



クリーニングするとき

印刷した用紙に汚れが付くときや印刷品質が低下したときは、次の手順でクリーニングを実行してください。



用紙をセットしてください

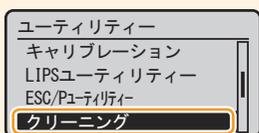
作業を始める前に、手差しトレイに次のいずれかの用紙をセットしてください。

サイズ：A4またはLTR

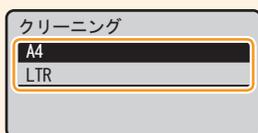
[◀] キーを押す



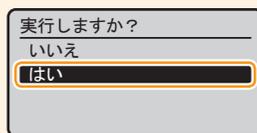
<クリーニング>を選択する



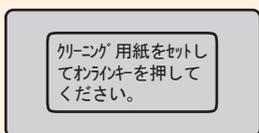
セットした用紙のサイズ
を選択する



<はい>を選択する



[オンライン] キーを押す



- クリーニングが始まります。



- クリーニングは途中で中止することはできません。完了するまで(約223秒)お待ちください。

デスクに居ながらプリンターを管理する(リモートUI)

パソコンでウェブブラウザを起動 ▶ アドレス欄に「<http://<本機のIPアドレス>>」と入力 ▶ キーボードの [ENTER] キーを押す。

この画面から待機中の文書を確認したり、 本体の状況を確認したりすることができます。

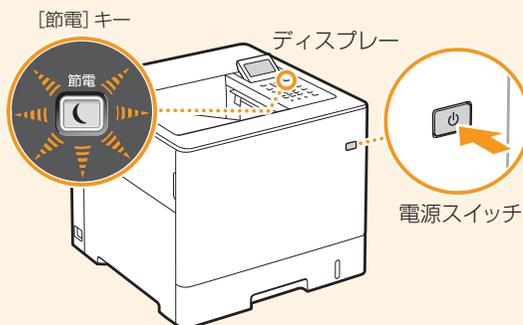


故障かなと思ったらここを確認!

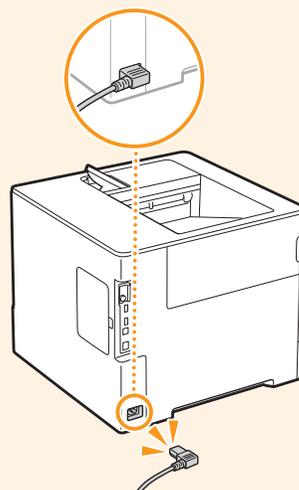
解決しないときはユーザズガイド (HTMLマニュアル) か、Q&A検索をご覧ください。
Q&A検索 ▶ <http://cweb.canon.jp/e-support/index.html>

・電源は入っていますか？

ディスプレイと[節電] キーが消灯していたら、電源スイッチを押す。



・電源コードは接続されていますか？



Memo

文字を入力する

文字や数字を入力するときは、テンキーを使います。



使用するキー	入力モード (切り替えかたは下を参照)		
	a	A	12
1	@-_/		1
2	abc	ABC	2
3	def	DEF	3
4	ghi	GHI	4
5	jkl	JKL	5
6	mno	MNO	6
7	pqrs	PQRS	7
8	tuv	TUV	8
9	wxyz	WXYZ	9
0	(入力不可)		0
#	(スペース)-.*#!" ;: ^ ` _ = / ' ? \$ @ % & + \ ~ () [] { } < >		(入力不可)

入力モードを切り替える

[*] を押すと、文字の種類が「a (英小文字) → A (英大文字) → 12 (数字)」のように切り替わります。

カーソルを移動する

◀▶ を押します。

スペースを入力する

[#] を押して **[OK]** を押します。

入力した文字を削除する

[C] を押すと文字が削除されます。そのまま押し続けるとすべての文字が削除されます。

日常にお使いになるときに

お問い合わせは

本機についてのご質問や修理のご依頼は、お買い上げ販売店または修理受付窓口へお問い合わせください。各種窓口は、キヤノンホームページ(<http://canon.jp/>)内のサポートのページでご確認いただけます。

Canon

キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6



FT6-1593-010

FT6-1593 (010) XXXXXXXXXX Copyright CANON INC. 2019 PRINTED IN CHINA